

子どもたち：しゅ（スバーナ ワ タアーラー）からたくされたおくりもの

しんあいなるムスリムのみなさま！

ぼうとうでろうどくしたしよくにおいて、ぜんのうのしゅ（スバーナ ワ タアーラー）は、つぎのようにつけておられます。「あなたがたのざいも子どもも、あなたがたにたいするひとつのゆうわくであるとしりなさい。またおおいなるほうしょうは、アッラーのみもとにあることも。」¹

また、ハディースのなかで、わたしたちのよげんしゃ ﷺ はつぎのようにかたっています。「あなたがたには、あなたがたの子どもにたいしておっているぎむがある」。²

しんあいなるしんこうしゃのみなさま！

子どもは、ぜんのうのアッラー（スバーナ ワ タアーラー）からわたしたちにさづけられたきちょうなたまわりものです。わたしたちのじんせいよろこびであり、かていにおけるしゅくふくです。かぞくのきぼうであり、みらいのほしょうです。わたしたちのだいいちのぎむは、けんぜんなかていかんきょうのなかで、あいとりょうしきをもって子どもをそだてることです。あらゆるけいたいいたいまんやぎゃくたいから子どもをまもることは、わたしたちのしゅうきょうてき、どうとくてき、ほうてき、そしてひととしてのせきにんです。

しんあいなるムスリムのみなさま！

かなしむべきことに、ふせいや、どうとくやごうほうせいのそうしつや、りょうしのけつじょのだいしょうをもっともおおくしはらわされるのは子どもです。せんそうやだいさんじ、なんみんキャンプやひんこんといったばめんでのさいだいのぎせいしゃは子どもであり、ネグレクトやぎゃくたい、ひじんどうてきなごういのぎせいしゃでもあります。

しんあいなるムスリムのみなさま！

子どもとは、しんたくとしてわたしたちにあずけられたアッラーのおくりものであり、じんるいとしゃかいにおけるりょうしんとじひにかかわるもっともせんさいなはかりです。ですから、わたしたちのみらいのきぼうである子どもにたいするせきにんをじかくしましょう。

子どものきょういくについて、またしんりてき、しゃかいてき、ぶんかてきなはったつについて、しゅうきょうてき・どうとくてきないくせいについてちゅういをはらいましょう。子どものへいわとあんぜんをかくほすることなくしては、じんるいはけつしてぜんをたっせいできないことをわすれてはなりません。こんしゅうのきんようれいはいのホトバを、とういクルアーンがわたしたちにおしえているつぎのドゥアーをもっておわります。

「しゅよ。わたしたちのはいぐうとしそんのなかから、めにもすすやかな[よろこばしい]ものをさずけてください。わたしたちを、おそれるものせんどうしゃとしてください。」³

¹ Anfal, 8/28.

² Muslim, Siyam, 183.

³ Furqan, 25/74.